

科目名	課題研究(修士論文作成)				担当教員名	飯干 泰彦、石松 一真、今本 尚子、 宇田 淳、大石 雅子、岡 耕平、 清水 史恵、田中 伸、平河 勝美、 廣瀬 稔、別所 一彦、吉本 圭一、 和佐 勝史、和中 明生、榊原 修平、 戸田 満秋、萩原 邦子、石原 啓之
該当DP	2	単位数	8単位	特別演習	配当年次	2年次・第4 Semester
曜日・時限					教室	
授業概要	<p>主指導教員、副指導教員の指導のもと、修士論文を作成し、その成果を公聴会で発表する。</p>					
到達目標	<p>1) 以下の項目に従って、修士学位論文を作成できる。          ・「序論」では、文献を適切に引用しながら、論文の背景、意義、目的を説明できる。          ・「方法」では、研究対象や方法を具体的かつ簡潔にまとめることができる。          ・「結果」では、収集・分析した結果を図表にまとめ、説明できる。          ・「考察」では、文献と比較しながら、論文の価値を説明できる。          ・以上の内容を、「要旨」に簡潔にまとめることができる。          2) 研究成果を公聴会で発表できる。          3) 研究倫理に従って、学会発表や論文作成を実施できる。          4) 修士学位論文作成過程において修得した知見や研究倫理を今後のキャリアに活用できる。</p> <p>※ 本科目は、ディプロマ・ポリシーにおけるDP1、DP2、DP3の全ての到達を目標とする。</p>					
回	日程	見出し	内 容			実践的な 授業方法
			<p>指導教員の指導の下で、研究テーマの設定に向けて、文献調査や文献検索を行い、文献調査結果を集約する。自らの職業実践領域に関連する重要課題を選定し、修得した医療安全管理及び医療経営管理に係る専門的な知識等を踏まえて、研究テーマを設定する。研究テーマに沿った研究計画書・研究実施計画書を作成し、研究倫理審査を受審する。また、研究者に求められる研究倫理や行動規範を学び、遵守する。研究テーマと研究計画に基づき、必要なデータの収集を行うとともに、学術論文にまとめる。中間報告会及び公聴会に向けて研究進捗をまとめ、口頭発表を行う。 [プレゼンテーション]</p>			○
キーワード		修士学位論文のテーマにより異なる	履修条件	なし		
教材等	教科書(要事前購入)	教科書は特に指定しない。				
	参考書(任意購入)					
成績評価方法(%) [評価のポイント]		修士学位論文の内容及び公聴会における口頭発表等を総合的に評価する。				
授業時間外に必要な学修						
学生へのメッセージ		修士学位論文は本研究科における学修、研究の集大成です。より優れた研究は、社会にとっても有益であり、より優れた実践につながるもので、皆さん自身のキャリアの発展にも有用となるものです。努力を期待します。				

※ 授業の日程については変更する場合があります。